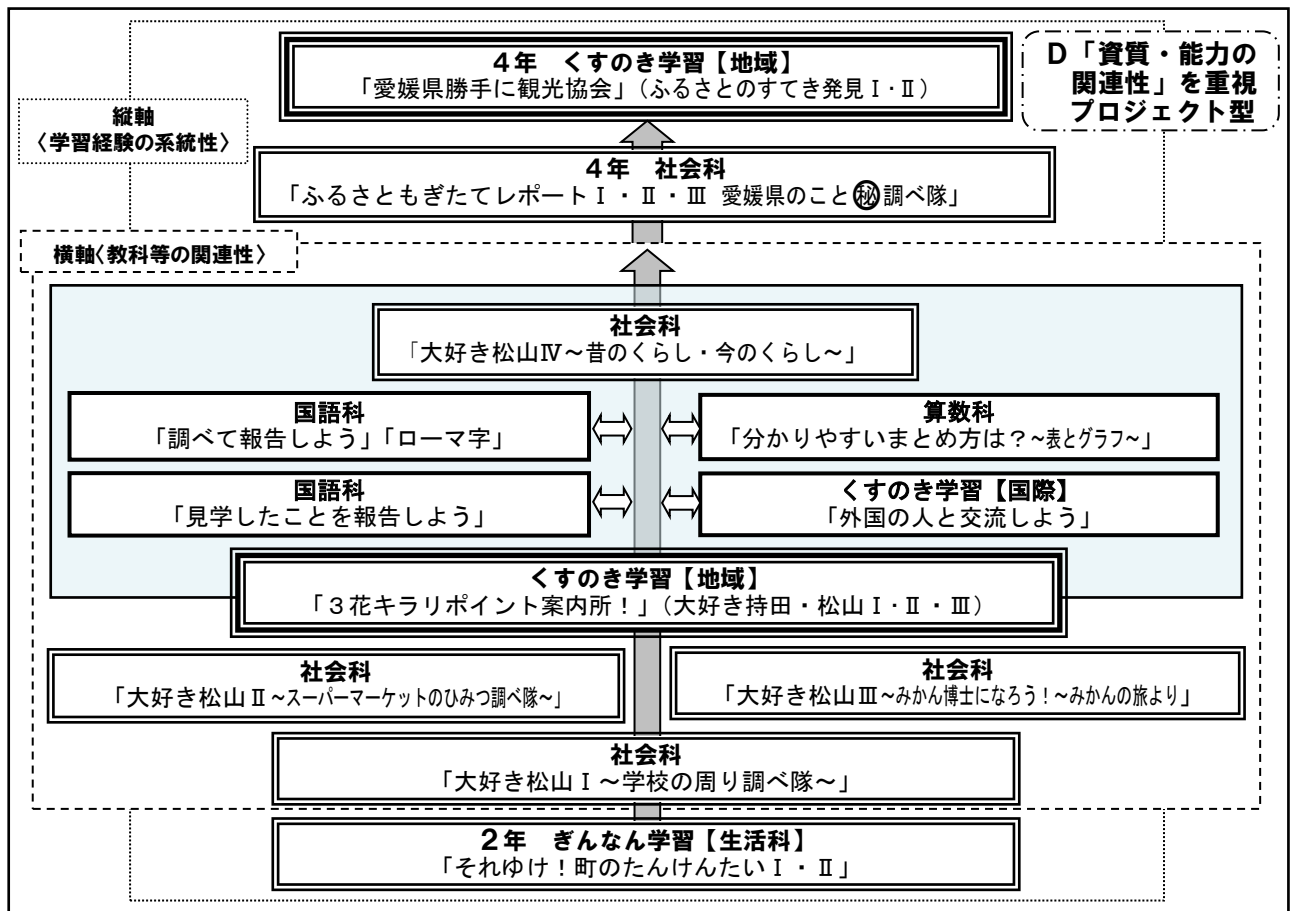


第3学年花組 社会科→くすのき学習【地域】(+国語科・算数科・くすのき学習【国際】)

「大好き松山 大好き持田Ⅲ～ICT DE 街歩き～『3花キラリポイント案内所!』」 指導者 檜垣 延久

1 単元全体構想図



2 単元構想について

教科等横断的な視点を、今現在のどの教科等のどのような学習と関連があるのかという横軸「教科等の関連性」、これからの学習において、どの教科等のどのような学習につながっていくのか、どのような資質・能力へ高まっていくのかという縦軸「子どもの学習経験の系統性」の2点から考えた。これらを踏まえ、社会科を出発点としたA「学習内容の系統性」とD「資質・能力の関連性」を重視した単元を構想した。

まず、縦軸、A「学習内容の系統性」の視点から、社会科で学んだこと、身に付けた資質・能力を「生かして」、地域を舞台として学ぶくすのき学習【地域】でその思いや願いの実現を図ることができるようにしたいと考えた。「学校の周り調べ隊」「スーパーマーケットのひみつ調べ隊」「みかんづくり調べ隊」「工場ジュース調べ隊」で、店で働く人や農家の人、工場で働く人の生産への工夫や努力について理解し、そのよさや価値について学んだ子どもたちは、それぞれ自分が伝えたいことを、思い思いの方法でまとめ、友達や家族、身近な人などに伝えようとする思いが高まっている。これまでの学びを「生かす」場として、くすのき学習【地域】(大好き持田・松山Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)とのプロジェクト型の教科等横断を意識した単元を構想した。

次に、横軸、D「資質・能力の関連性」の視点として、国語科や算数科、社会科やくすのき学習【国際】での学びが、くすのき学習【地域】における学習活動に生かされるようにする。これは、子どもが国語科や算数科、社会科で身に付けた資質・能力、「調べたことをまとめる力」「伝え合う力」「グラフや資料から数字を読み取る力」など、また、社会科の「追究する力」、「比較する力」等、くすのき学習「外国の人と交流しよう」で学習している「コミュニケーション力」等が、くすのき学習の「課題設定の時間」「課題追究の時間」「伝え合う時間」等に生かされる場面を設定していく。そして、子どもにも、自らの学びが他教科に「生かされている」ことが意識できるように声掛け等も行っていく。

これらを踏まえ、単元全体を通して、くすのき学習【地域】で目指す「探究する力」を高めていきたい。そのためにも、「調べたい・伝えたい・行動したい」という子どもの思いや願いを大切に、それらが達成できるように、ICT機器の活用や多様な共同学習者とかかわり合える場の設定などに重点的に取り組んでいく。そして、子どもの地域への愛情、地域への所属感などを高めることにつなげていきたい。

3 単元のねらい

- 地域のもの・こと、人と積極的にかかわったり、情報を集め、取捨選択したりしながら、追究活動に主体的・協働的に取り組む。
- 地域のもの・こと、人とのかかわりの中から、地域のよさをより多くの人に知ってもらうために効果的な方法を考え、相手意識を持って分かりやすく発信する。
- 地域のよさに気づき、地域と自分とのつながりについて考え、地域への愛情を持つ。

4 単元の展開（全36時間）

場面	子どもの課題意識と主な学習活動	評価の規準	時間
出合い	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">持田・松山キラリポイント見つけ隊！</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会科の学習を振り返り、学校の周りや松山市の中でキラリポイント（おススメのもの・こと、人、場所等）や心に残ったこと、さらに興味を持ったことなどを話し合う。 ○ 自分の考えるキラリポイントをカードにまとめ、友達に伝える。 ○ おススメのキラリポイントを伝えるために必要なことを考えたり調べたりして学習計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の人々や場所、施設などについて感じているキラリポイントやもっと知りたいことなどを進んで話し合っている。 ● これまでの学習経験を生かしながら、自分なりの課題を設定している。 ● 自分たちで学習計画を立て、調べたり、伝えたりしたいという思いを持っている。 	6
追究	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">3花キラリポイント観光案内所を開こう！</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 持田地区・松山市のキラリポイントを巡るツアーの計画を立てる。 ○ ツアーをよりよいものにするために、コースのキラリポイントについて詳しく調べる。 ○ 持田地区・松山市を訪れた観光客にツアーを紹介するために、様々な方法でまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● おススメのキラリポイントや感じたことなどを友達と協力しながら進んで調べたり、伝え合ったりしている。 ● 必要な情報を集めたり、整理したりしながら、伝えたいことを自分なりの方法でまとめている。 	24 本時 その22
振り返り	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">3花キラリポイントツアーガイドに挑戦！</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分たちの思いを大切に、アイデアを生かしながらかまとめたキラリポイントツアーを、それぞれの施設や場所を訪れ、紹介する。 ○ 活動を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 考えたツアーのキラリポイントを自分たちなりの表現方法を選び、工夫しながらまとめたり、紹介したりしている。 ● 自分たちの学習を振り返り、新たな課題意識を持ったり、行動しようとしていたりしている。 	6

5 単元における指導と評価の工夫

場面	三つの場面ごとの指導と評価の工夫
出合い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会科の学習を振り返り、持田地区・松山市のキラリポイント（おススメのもの・こと、人など）について話し合うことで、身近な地域の人々や場所に対する興味・関心を高めたり、もっと調べてみたいという思いを膨らませたりして、追究活動への意欲を喚起する。 ・ 自分で学習課題や学習計画を立てられるように、個別指導の時間を確保するとともに、学級全体で課題を共有する時間を設定する。
追究	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ活動を取り入れるなど共同学習者とかかわり合える場を設定し、協働して追究できるようにする。 ・ 充実した追究活動が行えるように、詳しく調べるための施設見学を取り入れたりと、ゲストティーチャーなど関係する人々とかかわり合える機会を設けたりする。 ・ くすのき学習の専用ファイルを用い、集めた資料やワークシートなどを保管していくことで、資料を自分で整理し、学びの過程を自分で振り返ることができるようにする。 ・ 自分なりの方法でまとめたり、工夫して発信したりできるように、iPadなどのICT機器を活用する。 ・ 学びを生かすことができるということを実感できるように、社会科や国語科、算数科などの教科等の学習で得た知識や技能を活用している場面を見逃さず、その都度声を掛ける。 ・ 追究した内容や発信方法などを紹介し合う活動を取り入れることで、友達のよさを感じ、そのよさを自分の考えに生かしていこうとする気持ちが持てるようにする。
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の追究してきたことを発信したいという思いが達成できるように、ICT機器を活用するなど多様な表現活動を保障し、発信できる場を設定する。 ・ 協働して課題を解決したり他者の役に立ったりすることができたことを実感し、達成感や充実感を味わわせるために、共同学習者との相互評価やゲストティーチャーなどからの他者評価を取り入れる。 ・ 単元全体を振り返る場を設け、自分の追究活動への価値付けを行うとともに、これからも地域の様々な人々や場所とかかわろうとする意欲を高め、自分の成長などに気付けるようにする。

6 本時の指導 (28/36)

(1) 日時 平成31年2月2日(土) 9:20~10:05

(2) 場所 3年花組教室

(3) ねらい

○ 自分たちのおすすめのツアーを、相手意識を持って工夫しながら発信する。

○ 自分たちの発信内容・方法のよさや改善点に気付き、さらによりよくしたいという思いを持つ。

(4) 準備物 ワークシート、資料写真、地図、iPad、各グループの準備物

(5) 展開

学習活動	予想される子どもの意識の流れ	指導 (○) と評価 (●)
1 本時の活動を 確認する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「3花キラリポイント案内所 in 持田・松山」へようこそ!</div>	○ これまでの準備活動について振り返ることで本時の活動の見通しを持たせ、意欲化を図る。
2 参観者に向けて ツアーガイド のリハーサルを する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「3花キラリポイント案内所」リハーサル! 自分たちの考えたツアーを紹介しよう。</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">松山市は歴史がいっぱい詰まった建物や施設があるんだよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">松山市には自然もたくさんあって気持ちがいい公園があるよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">社会科で見学したみかんジュース工場もおすすめポイントだよ。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">道後温泉は歴史もあり、お湯もいからおすすめのスポートだよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">松山市ならではののお菓子や食べ物もたくさんあるんだよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">動画や写真の見られるパンフレットは喜んでもらえるかな。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">ぜひ「道後に行ってみよう！」と思ってもらえたかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">農家の三好さんをつくったみかんは思いが詰まっているよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">外国語や手話も使っている色々な人に伝えられるようにしたいな。</div> </div>	○ たくさんのお客さんに発信できるように、教師も観光客の立場になって声を掛けながら一緒に活動する。 ○ 発信内容や方法について改善する視点や意欲が持てるように、それぞれの活動のよいところや工夫しているところ、改善点などをお客さんにインタビューして記録できるようにする。 ● 相手意識を持って、自分なりの工夫をしながら発信しているか。 [様態]
3 ゲストティー チャーのお話を聞 く。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ゲストティーチャーのお話を聞こう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・持田地区・松山市のキラリポイントを観光客の人たちに伝えることは、地域の人にとっても嬉しいことだと話していたね。 ・私たちの観光案内所は、地域の人たちの役に立てるような気がしてきたよ。 </div>	○ 次時以降への活動意欲につなげるために、ゲストティーチャーから子どもたちの発信内容や方法などへのアドバイスをもらい、活動を価値付ける。
4 本時の活動を 振り返る。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">今日の活動を振り返ろう。</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">早く観光客の人にキラリを伝えたいな。準備ももっとがんばるよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">アドバイスもしてもらえたからそこを直してさらによくしていこう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">次の時間はもっと分かりやすく教えるように教えてもらった○○を入れよう。</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;">「3花キラリポイントツアーガイド」に向けてさらに準備を進めよう。観光客の人に早くおすすめツアーを伝えたいね。</div>	○ 活動を振り返ることで、この後のツアーガイド本番に向けての活動意欲を高める ● 自分たちの発信内容・方法のよさや改善点に気付きさらによりよくしたいという思いを持つことができているか。 [ワークシート]

7 評価の具体的な方法

〈自己効力感〉が高まっている姿を評価する視点を、二つの欲求が満たされているか、資質・能力が高まっているかの二つを軸として考え、ワークシートの記述の変化や活動時のつぶやき、学習後の成果物などから〈自己効力感〉の高まりを見取っていく。

(1) 「出会い」の場面における評価の視点と具体的な方法

持田・松山キラリポイント見つけ隊！	〈自己効力感〉が高まっている姿	
	「自分なりの課題を設定し、地域のもの・こと、人に興味を持って意欲的に調べていこうとしている姿」	
	【二つの欲求】	【資質・能力】
	地域のもの・こと、人への興味・関心	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの学習課題を設定する力 ・学習計画を立案する力
<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会科の学習を想起し、持田地区・松山市のもの・こと、人について興味・関心を持っている。 [様態・ワークシート] ○ 持田地区・松山市のキラリポイント（おすすめのもの・こと、人などすごい！素敵！と思うところ）を調べたいという追究意欲を持っている。 [様態・ワークシート] ○ これからの追究活動に期待感を持っている。 [ワークシート：わくわく度] 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分なりの明確な追究課題を設定できている。 [ワークシート] ○ 自分なりの追究計画（追究方法・追究内容・発表方法等）を立てられている。 [ワークシート] 	

(2) 「追究」の場面における評価の視点

3花キラリポイント観光案内所を開こう！	〈自己効力感〉が高まっている姿	
	「課題解決に向け、共同学習者と協力して情報を収集・整理し、調べたことを進んでまとめ、伝えようとしている姿」	
	【二つの欲求】	【資質・能力】
	共同学習者との協同的な活動	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を収集したり整理したりする力 ・情報をまとめ、発信する力
<ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら資料を集めてきたり、進んで調査やインタビューをしたりしている。 [様態・専用ファイル] ○ 友達同士で意欲的に情報交換し、友達とかかわる楽しさや相手のよさを感じながら協働的に活動している。 [様態] ○ ゲストティーチャーや共同学習者とかかわりの中で、自分の思いや考えをうまく伝え、手応えをつかんでいる。 [様態] 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 持田地区・松山市のキラリポイントに関する資料を収集することができている。 [専用ファイル] ○ 集めてきた資料などから必要な情報を読み取ったり、資料を活用してまとめたりしている。 [ワークシート・成果物] ○ キラリポイントを発信するための自分なりの方法を考え、工夫しながら準備している。 [様態・ワークシート] 	

(3) 「振り返り」の場面における評価の視点

3花キラリポイントツアーガイドに挑戦！	〈自己効力感〉が高まっている姿	
	「課題解決の過程を振り返るとともに、新たな課題を見いだし、更に追究しようと行動を開始している姿」	
	【二つの欲求】	【資質・能力】
	新たな課題を設定し地域に向けての行動開始	自分自身の取組を振り返り、成果と課題を見いだす力
<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元を通じた追究活動に対して充実感や達成感を感じ、自分の活動が少しでも地域の役に立っていると感じられている。 [様態・ワークシート：がんばった度] ○ 地域のよさを再確認し、地域への思いを高めている。 [ワークシート] 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 追究活動を振り返り、追究内容や方法についてよかった点や自分なりの改善点などを自分なりに考えている。 [ワークシート] ○ 新たな課題意識を持ち、更なる活動を計画している。 [ワークシート] 	